







患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____

No1/1

/	
入院日（退院日）	
目標 <small>毎日看護師と評価します</small>	<input type="checkbox"/> 生物製剤の特徴や効果、副作用について理解できる <input type="checkbox"/> 体温が 37.5 度以下である。 <input type="checkbox"/> 自己注射の手順を理解し、実際に自分で注射することができる <input type="checkbox"/> 注射の副作用が出現しない
内服注射	<ul style="list-style-type: none"> • 内服しているお薬を確認します  • 練習用のセットを使って、看護師と自己注射の練習をします。 <p style="text-align: right;">その後看護師見守りのもと、実際の薬を使用して自己注射を実施します </p>
検査	<ul style="list-style-type: none"> • 身長と体重を測ります  • 注射前に血圧、体温、脈拍を測ります  
食事 飲水	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>退院基準：</p> <input type="checkbox"/> 生物製剤によるアレルギーの症状（皮膚の発赤、痒み、のどの違和感）がない <input type="checkbox"/> 自己注射ができる </div> 
清潔	
排泄	
安静 活動	
説明 指導	<ul style="list-style-type: none"> • 薬剤師から、薬剤の効果や副作用について説明があります。 • パンフレットを見ながら看護師と一緒に自己注射の手順や薬剤の保管方法、廃棄方法を確認します。 • 軟膏処置を行っている方は、シャワー浴後の清潔な皮膚に注射を行いましょう。（軟膏処置の前に実施しましょう） • 注射をする日は、注射をする前に体温を測定しましょう。体調不良時は無理して注射を行わず、体調が良くなってきたら行いましょう。体調不良時は、病院にご連絡ください。 • 注射をするのを忘れてしまった時も病院にご連絡ください。 • 次回の外来受診時に、保冷バッグを持参して下さい。 • 外出後はうがい・手洗いをして感染予防につとめましょう。 • 注射後、息苦しい、のどに違和感がある、身体がだるい、乾癬やアトピーによる皮疹とは異なる皮膚（じんましんなど）などがありましたら病院に連絡しましょう。